



「安心と信頼の透析室を目指して」

透析室は、看護師5名、臨床工学技士3名の計8名で18人の患者さんの外来維持透析を行っています。日々透析技術の研鑽に努めるだけでなく、患者さん・ご家族の皆さんとのコミュニケーション、生活習慣への助言、情報提供を大切にしています。

専門の医師をはじめ看護師・臨床工学技士が「病棟・栄養課・医療連携室・地域」と連携し、病態の変化に応じた透析医療を提供しています。今後も「安心と信頼の透析室を目指し」患者さん・ご家族の皆さんのニーズに応えられるよう努力して参ります。



いつまでも自分の足で歩き、元気でいられることを目標に、透析中の運動療法を行っています。

毎月全患者さんの人工透析下肢動脈疾患重症化予防の評価を行い、足病変の早期発見に努めています。また、フットケアも積極的に行っています。

